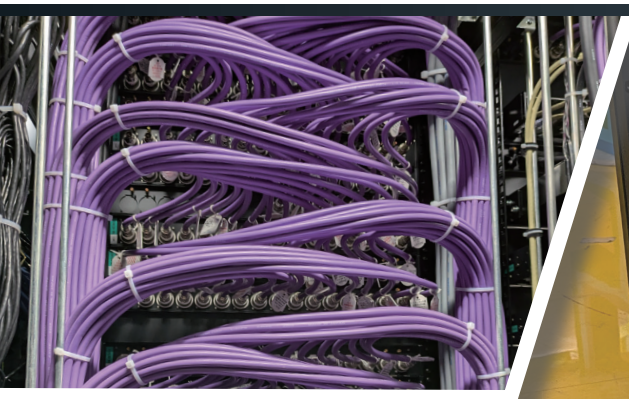








東京メトロポリタンテレビジョン株式会社 様

**放送分野に精通しているからこそ、
得られる柔軟な対応。
既設システムへの理解があり
安心して任せられます。**

現場に精通した施工スキル

ケーブル敷設は変化するものです。将来を見据え、余長の取り方などを考慮した上で、合理的な束線方法を施工メーカーとの広いネットワークを活用してご提案。

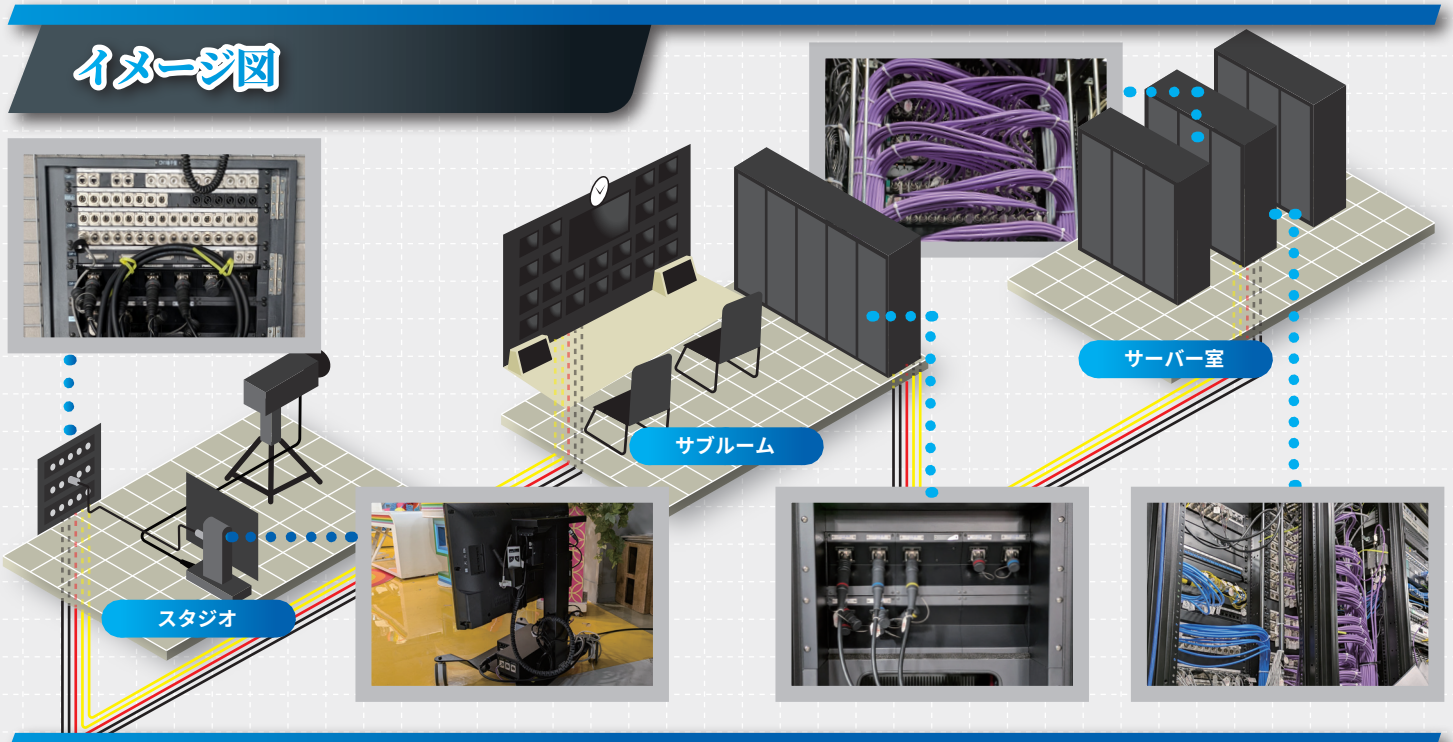
納期厳守

システム設計が固まっていない状態でも、培ったノウハウを活かし、納期を最優先で対応します。納期厳守を心がけ、放送を止めない運用を実現します。

設備を理解したケーブル撤去

既設のシステムを理解しているからこそ、放送設備における活線と撤去のケーブルの安全な分別作業を、お客様の手を煩わせることなく対応します。

イメージ図



インタビュー

東京メトロポリタンテレビジョン株式会社　技術局　安住 周吾様

江東区青梅から千代田区麹町へ移転した際、費用面やケーブルメーカーの選定を考慮し、カナレ電気を採用しました。当時、カナレ電気はケーブルの安定供給だけでなく、システムインテグレーター（SI）としても細かく対応してくれました。さらに、都庁との回線や中継にもカナレ電気製品を採用し、大きなトラブルなく稼働しています。

そのような過去の実績を考慮し、各社の見積書を検討した結果、今回の室間工事とフロアジープの光化に伴う設備更新でもカナレ電気を採用しました。コスト面でも、限られた予算の中で製品はもちろん、施工費用も柔軟に対応していただき、全体の費用削減に大いに貢献しました。

施工技術については、現場に精通しており、熟練したスキル（端末処理・ケーブル敷設・ケーブル束線）により、安心かつ見た目もきれいな施工をしていただきました。さらに、既設の端子盤などの図面をカナレ電気が保管していたため、過去の設計実績をうまく活用し、既設の端子盤を流用することができ、廃棄を減らしてコスト削減にもつながりました。既設の物の中にはかなり複雑なものもありましたが、カナレ電気が率先して端子盤の形状を建築側に確認し、対応してくれたので、スムーズに施工を進めることができました。時間的にタイトな部分もありましたが、納期を厳守し、限られた期間でも雑然とすることなく、きれいに施工していただきました。

見積もり段階でシステム設計が固まっていない状態でも、最終的にきちんと納品していただき、助かりました。工期が複数に分かれ、要望が詰め切れていない部分もあり、ケーブル工事がひっ迫することを想定しましたが、カナレ電気が現場の進行を考え、各システムメーカーとの意思疎通を図り、うまく調整して円滑に進めてくれました。

カナレ電気が作成した布線リストをリファレンスとして施工現場で共有し、約 1,600 本のケーブルと端子盤名称も含めて正確かつ緻密に作成していただき、施工に対して統一の認識を保つことができました。

今後の課題としては、久しぶりに確認した際や担当者以外が確認する場合に、布線リストから情報を拾い出すのにより合理的な確認方法をご提案いただきたいです。

カナレ電気株式会社
www.canare.co.jp
製品に関するお問い合わせ
横　浜　TEL. 045-470-5501
名古屋　TEL. 0561-75-3033
大　阪　TEL. 06-6348-1023
福　岡　TEL. 092-403-0015
L20250**A 2025**printed in Japan